

## 令和三年度 特定非営利活動法人ところ 事業報告

事業期間：令和2年10月1日～令和3年9月30日

総括：移転に伴う混乱は特になく、コロナウイルス感染拡大の収束もあり前年度と比べ外部での活動を行える機会が多くなった。

フリースクール事業において、共催をきっかけに地域の子どもたちの居場所づくりもできたので、今後も共催先と継続して連携できる関係を築くことができた。

### 1.各部門事業報告

#### 1-1 フリースペース事業

事業名：フリースクールところ

内容：小学生・中学生を対象にした学校に行きづらい子どもたちの居場所作り  
(学習サポートや、調理実習、工作と言ったワークショッププログラムを提供)

場所：たちばな会館(大阪市平野区加美鞍作1丁目2)

実施日時：毎週火曜日 11:00～15:00

対象：小学1年生～中学3年生までの児童・生徒

事業所移転及びコロナ禍に伴い開催場所・実施日時を変更して活動を行う。

開催場所での来場参加、ビデオ通話によるオンライン参加の選択制を導入したことによって、参加に対する敷居を下げることに成功した。

新型コロナウイルス感染対策のための規制緩和が進むため、外出を伴う活動も段階的に増やす予定。

夏季に「なつやすみ子ども講座」として地域の子どもたちの居場所づくりを共催して事業開催も行った。

事業者：八尾市生涯学習センター・特定非営利活動法人ところ(共催)

内容：参加者の持ち込み教材を元にした学習支援

設定プログラムの実施(昔遊びとしてけん玉・コマ回し、段ボール遊び等)

開催場所：八尾生涯学習センター 学習プラザ

実施日時：令和3年7月27日、29日、8月3日、5日

対象：小学校1年生～小学校6年生

八尾市生涯学習センターより共催による参加依頼をいただき実施。

全日程安定して10名以上の参加いただき、学習支援、プログラムどちらも楽しめたとアンケート回答を得ることができた。

ただし、夏場の環境に加え、マスク着用により呼気に制限がかかる状況のため、熱中症をはじめとした体調不良を訴える参加者、ボランティア参加者が出ているため夏場の開催に関しては改善策を講じる必要がある。

次回開催は未定。

八尾市生涯学習センターとの連携関係にて、夏休み期間中のこどもたちの居場所を提供することができた。

#### 1-2 施設訪問支援事業

事業名：施設訪問支援事業

内容：サービス付き高齢者向け住宅利用者を対象とした手話レクリエーション

実施場所：各サービス付き高齢者向け住宅施設内

実施日時：毎月木曜日に2回

対象：サービス付き高齢者向け住宅利用者

高齢者対象のサービスということもあり、コロナ禍による規制解除となっても外部からの感染対策のため再開は難しいとのこと。施設側とも相談の上事業再開予定

#### 1-3 移動式フリースクールところ

事業名：移動式フリースクールところ

内容：遠方にお住いの利用者を対象としたフリースクール事業

実施日時：毎月1回

対象：小学1年生から中学3年生及び遠方にお住いの利用者

参加希望者なしのため現在活動未実施。

※現在利用者希望あり。地域の集会所を使用してもよいと許可が出ているため再開検討中

#### 1-4 障がい児相談支援事業

事業廃止のため、現在活動未実施。



1-5 イベント企画開催事業

イベント実施なしのため、活動未実施。

2. 社員総会の開催状況

日時	令和2年12月17日(木) 19:00~19:40
場所	オンライン会議室 zoom
社員総数	13名
出席数	13名(委任状参加:8名)
内容	事業報告・事業決算承認について 事業計画・事業予算承認について 事務所移転について 役員報酬について 議事録署名人選任について

日時	令和3年4月21日(水) (臨時総会) 19:00~19:40
場所	オンライン会議室 zoom
社員総数	13名
出席数	12名(委任状参加:8名)
内容	主たる事務所の移転について 事務所移転先について 議事録署名人について

3. 理事会その他役員会の開催状況

日時	令和2年12月17日(木) 18:00~18:40
場所	オンライン会議室 zoom
理事総数	3名(上中、尾崎、齊藤)
出席理事数	2名(尾崎、齊藤) 欠席理事:上中(書面評決にて可決)
内容	事業報告・事業決算承認について 事業計画・事業予算承認について 事務所移転先について

日時	令和3年4月21日 18:00~18:40
場所	法人事務所※コロナウイルス対策のためオンライン開催
理事総数	3名(上中、尾崎、齊藤)
出席理事数	2名(尾崎、齊藤) 欠席理事:上中(書面評決にて可決)
内容	主たる事務所移転について 事務所移転先について

4. 【フリースクールところ】リーダー会議実施状況

開催日	随時(共有事項が発生した際に都度開催)
出席者	施設長・リーダー
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) ケース共有</li> <li>2) 全体化事項共有</li> <li>3) 事故等安全対策に関する情報共有</li> <li>4) 問合せ状況共有</li> <li>5) 翌月の設定プログラム確認</li> <li>6) 翌々月の設定プログラム作成</li> </ol>



令和3年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人 ところ

令和3年9月30日現在

(単位：円)

科 目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	30,309	
未収入金	2,000	
流動資産合計		32,309
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計 (A)		32,309
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	218,864	
前受金	1,000	
未払法人税等	0	
短期借入金	3,027,365	
流動負債合計		3,247,229
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計 (B)		3,247,229
正味財産 (A) - (B)		-3,214,920

令和3年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 ところ

令和3年9月30日現在

(単位：円)

科 目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	30,309	
未収入金	2,000	
流動資産合計		32,309
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計 (A)		32,309
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金	218,864	
前受金	1,000	
未払法人税等	0	
短期借入金	3,027,365	
流動負債合計		3,247,229
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計 (B)		3,247,229
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		-2,959,926
当期正味財産増加額 (減少額)		-254,994
正味財産合計 (C)		-3,214,920
負債及び正味財産合計 (B) + (C)		32,309



令和3年度活動計算書  
令和2年10月1日から令和3年9月30日まで

特定非営利活動法人とろ  
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	11,000	
賛助会員受取会費	0	11,000
2 受取寄附金		130,311
受取寄附金		
3 受取助成金等		100,000
withコロナ 草の根応援助成金		
4 事業収益		
フリースペース事業収益	300,900	
障がい児相談支援給付費収益	0	
大阪市塾代給付費収益	42,300	
イベント企画開催事業収益	0	
その他事業収益	0	343,200
5 その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	0
経常収益計		584,511
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
役員報酬	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
イベント費	0	
体験費	5,000	
通信費	122,852	
荷造運賃	49,500	
水道光熱費	33,833	
消耗品費	192,579	
租税公課	1,000	
リース料	123,120	
支払手数料	7,310	
賃借料	230,240	
会議費	5,921	
旅費交通費	10,500	
施設等評価費用	0	
減価償却費	0	
雑費	54,810	
支払利息	0	
その他経費計	836,665	
事業費計		836,665
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
支払手数料	2,840	
会議費	0	
旅費交通費	0	
減価償却費	0	
支払利息	0	
その他経費計	2,840	
管理費計		2,840
経常費用計		
当期経常増減額		-254,994
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		-254,994
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		-254,994
前期繰越正味財産額		-2,959,926
次期繰越正味財産額		-3,214,920

## 計算書類の注記

### 1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準  
(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当事項なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
該当事項なし
- (3) 引当金の計上基準  
該当事項なし
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
該当事項なし
- (5) ボランティアによる役務の提供  
該当事項なし
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 2 会計方針の変更

該当事項なし

### 3 事業別損益の状況

該当事項なし

### 4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

該当事項なし

### 5 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

該当事項なし

### 6 使途等が制約された寄附金等の内訳

該当事項なし

### 7 固定資産の増減内訳

該当事項なし

### 8 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	債務免除	期末残高
短期借入金	2,367,365	660,000	0	0	3,027,365
合計	2,367,365	660,000	0	0	3,027,365

### 9 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金	0	0
雑収益	0	0
活動計算書計	0	0
(貸借対照表)		
未払金	218,864	218,864
短期借入金	3,027,365	3,027,365
貸借対照表計	3,246,229	3,246,229

### 10 その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当事項なし